



# - Link “新風”

Vol.42  
(通算 第135号)

風薫る5月。これからは過ごしやすい季節となってまいります。  
この穏やかな季節が被災地に長く、長く留まって欲しいと願います。



## 「今月の表紙」

会社の花壇に可愛いパンジーが咲きました。  
いつもきれいな花をありがとうございます。

撮影日時: 2011年4月12日

撮影場所: 社内構内花壇

## 忘れてはいけないこと



葉桜、タンポポ、すみれと春から初夏への移り変わりを実感する良い季節となったが何となく晴々としな  
いのは、3.11のことが頭から離れないせいだろうか。大地震、津波、原発事故…次々と報道される被災者  
情報に接するたび未だもって涙が溢れる。改めて、亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、被災された方々  
にお見舞い申し上げる次第です。義援金だけでなく、今後何かお役に立てることがあれば行動に移したい  
と考えている。

被災していない私が評論家じみておこがましいのだが、今回の大震災でつくづく感じることは、人と人と  
のつながりが基本ということ。生あるうちは、所詮一人では生きていけないわけで、周り支え合い感謝の  
念を持って過ごすことが大事だと思う。また、生と死は常に並行しているものだとも。『海を敬うお祈りがあっ  
て、いつも海に感謝をして暮らしていたんだよ、それなのに…』突然家族を亡くした老婆がいう言葉に『並  
行』を感じ取る。生きていた証として、他人(ひと)のために精一杯今を生きることが大切ではないかと改め  
て思う。

知っている人も多いかも知れないが、以下に被災地・陸前高田に派遣された若い看護師(女性)の日記  
から抜粋した言葉を忘れてはいけない事実の記録として書き留めておく。彼女は、劣悪な環境の現地に入り  
寝食を忘れ被災者と接触した。『想像以上の状況と過酷さだけど昨日よりは絶対前に進んでいる』『電気が  
ついた瞬間拍手喝采で嬉しくみんなで泣きました』『赤ちゃんは明日への希望です。赤ちゃんが生まれ  
避難所が一気に笑顔の空間に…』『何でこんなことになったんだろう』『みんな、頑張りすぎているくらい頑  
張っている、頑張るとは言えない、我慢しよう、乗り越えようとか言えない』『真っ暗な夜空に星がきれ  
い』『ラジオのありがたみを知った。日本語って本当にすてきだと思う』『傷に薬をつけて包帯を巻くのは簡単  
だけど心に包帯を巻くのは難しい。挨拶するとき、お礼を言うとき笑顔、笑顔、笑顔が薬』『帰る家があっ  
て暖かいお布団とお風呂があって話を聞いてくれる家族がいて…それが基盤だな』『当たり前前の日常がど  
んなにありがたいか』『本当の現実には被災地で都心は非現実的かな』

我々は、3.11の事実を脳裏に焼き付けて絶対に忘れてはいけない。

一日が終わり就寝のとき、朝起きたとき、今日も避難する地震が無くて良かったと思う。それにしても多  
くの問題が浮き彫りになってきている。最も許せないことは災害を政争の道具にしていると思われることであ  
る。菅首相ではだめだ、私なら、我が政党ならうまくやる、といった類の発言が聞かれる。そんなに良い手  
段があるならこのときこそ一致団結してやるべきではないか。それが、我々が選んだ政治家の取るべき行  
動であろう。「頑張れニッポン！」

またぞろ、食の問題だ。5月2日、生の肉を客に提供し集団食中毒で3人が死亡した。経営者は、この事  
態に先ず言い訳が先に出た。曰く『国の指導がない、規制がない』『肉の仕入れ先に問題があるので  
は』『うちだけではない、同業者も 生肉を出している』等々。その後、行政の調査でずさんな調理が判明  
したら今度は土下座をして申し訳ありませんでしたと謝る。この光景は、不始末を犯した企業の大方の  
ストーリーになっている。聞くところによると、経営者は青年実業家として脚光を浴びつつあり上場も視野に入  
れ順調に経営を拡大してきたとのこと。売上拡大指向により肝心の安全・安心が疎かになった感がある。顧  
客に目を向けるという経営の本質を見失い自己の利に走る、企業人として恥すべき行為である。おごらず  
コツコツと地道に社員とお客様のために経営しなければと改めて教えられた事件である。

4月、我社に新しい同志を3人迎えることができました。ありがたいことです。よく言われる基本ですが、新  
社員に職場の人間関係についての言葉を贈ります。1. 職場のルールをキチンと守っているか。2. 人の迷  
惑になるような仕事をしていないか。3. 陰日向無く仕事をしているか。4. 人の悪口を言っていないか。5. 常  
に不平不満を言って職場の雰囲気をも暗くしていないか。6. 職場のマナーを守っているか。7. 常に笑顔と明  
るさを保つようにしているか。8. 人に対して親切にしているか。9. 人に対して協力しているか。10. 率先して  
仕事に向かっているか。以上の10項を常に反芻し良い職場関係を築いて欲しい。

企業は先ず継続する事が使命であることを念頭に置いて、ともに知恵を出し合い行動し良い会社をつくっ  
ていきましょう。

社長 赤堀肇紀

